

# 桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年4月20日 No,2 文責 渡邊

令和5年4月14日(金)に、桑村小学校では授業参観会、PTA総会、学級懇談会を開催しました。授業参観では、子供たちの学んでいる様子を観ていただきました。



【1年生の教室の様子】



【5年生の教室の様子】

1年生は、初めての参観会で少し緊張している様子が見られましたが、担任の先生の話をしっかり聴いて発表する姿が見られました。5年生は、保護者の方と共に「俳句づくり」の学習に取り組む様子が見られました。

授業参観会の後、PTA総会を開催しました。令和4年度のPTA役員と令和5年度のPTA役員、そして教員が協力して準備をすすめてきました。今年度の総会では、本校の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)委員の鈴木薫さんが『桑村小学校応援団会議』地域とともにある学校づくり」というタイトルで本校のコミュニティ・スクールの活動について講話を行いました。



【校長と読書の大切さを伝える】



【大型モニターを使った講話①】



【大型モニターを使った講話②】

鈴木さんからは、コミュニティ・スクールとは「学校・PTA・地域が力を合わせて『こんな子供たちを育みたい』『こんな学校にしたい』を実現させるために話し合う組織である」ということと、「創立150周年を迎える歴史ある学校、そして自然豊かな素晴らしい環境下で逞しく伸び伸びと育つ桑っ子のいる魅力ある桑村小学校を、これからも学校、PTA、地域が一つになって育てていきたいと思います。」ということなどをお話いただきました。

今回、本校で取り組んでいる学校運営協議会(桑村小学校応援団会議)の取組を保護者に説明し、共有することができたことは大きな意味をもちます。本校の保護者の中から、お子さんが卒業した後も、桑村小学校の学校応援団として桑っ子を応援していただける方が現れるようになったらとても幸せなことです。

令和5年度の新しい取組として、「親子読書の会」を計画しました。この活動を展開していくことで、桑っ子の「感性」が豊かに育まれることを期待します。これからも学校とPTA、そして地域社会が協働の輪を広げていくことで、魅力ある学校を創っていきたいと考えます。どうかよろしくお願ひします。